

第1世代抗ヒスタミン薬 早見表

※抗コリン作用を持っているので口渇、眠気、便秘が現れる可能性が高い

先発名	成分名	剤型	適応	用法用量(成分量で記載)	小児用量目安(製剤量で記載)	禁忌	車の運転
アタラックス	ヒドロキシジン	錠10mg,25mg	皮膚科領域	1日2~3回,30~60mg/日<適宜増減>			
			神経症	1日3~4回,75~150mg/日<適宜増減>			
アタラックスP	ヒドロキシジンパモ	cp 25mg,50mg	皮膚科領域	1日2~3回,50~75mg/日<適宜増減>		<ul style="list-style-type: none"> •本剤の成分、セチリジン、ピペラジン誘導体、アミノフィリン、エチレンジアミンに対し過敏症の既往歴のある患者 •ポルフィリン症の患者 •妊婦 	
			神経症	1日3~4回,75~150mg/日<適宜増減>			
		散 10%	皮膚科領域	1日2~3回,0.5~0.75g(製剤量)/日<適宜増減>			
			神経症	1日3~4回,0.75~1.5g(製剤量)/日<適宜増減>			
		syr 0.5%	皮膚科領域	1日2~3回,10~15ml(製剤量)/日<適宜増減>			
			神経症	1日3~4回,15~30ml(製剤量)/日<適宜増減>			
DS 2.5%	皮膚科領域	1日2~3回,2~3g(製剤量)/日<適宜増減>					
	神経症	1日3~4回,3~6g(製剤量)/日<適宜増減>					
タベジール	クレマスチン	錠 1mg	アレルギー性皮膚疾患 アレルギー性鼻炎	1日2回,2mg/日<適宜増減>		<ul style="list-style-type: none"> •本剤の成分に対し、過敏症の既往歴 •閉塞隅角緑内障 •前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患 •狭窄性消化性潰瘍または幽門十二指腸閉塞 	禁止
		散 0.1%,1%		0.1%散：1日2回,2g(製剤量)/日<適宜増減> 1%散：1日2回,0.2g(製剤量)/日<適宜増減>			
		syr 0.01%		1日2回,20ml(製剤量)/日<適宜増減>			
		DS 0.1%		1日2回,2g(製剤量)/日<適宜増減>			
ペリアクチン	シプロヘプタジン	錠 4mg	皮膚科領域 アレルギー性鼻炎 枯草熱 上気道炎に伴うくしゃみ、鼻汁、咳嗽	1回4mg,1日1~3回<適宜増減>		<ul style="list-style-type: none"> •本剤の成分に対し、過敏症の既往歴 •閉塞隅角緑内障 •前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患 •狭窄性消化性潰瘍または幽門十二指腸閉塞 •気管支喘息の急性発作時 •新生児・低出生時体重児 •高齢の衰弱した患者 	
		散 1%		1回0.4g(製剤量),1日1~3回<適宜増減>			
		syr 0.04%		1回10ml(製剤量),1日1~3回<適宜増減>			
ポララミン	d-クロルフェニラミン	錠 2mg	皮膚科領域 アレルギー性鼻炎 枯草熱 上気道炎に伴うくしゃみ、鼻汁、咳嗽	1回2mg,1日1~4回<適宜増減>		<ul style="list-style-type: none"> •本剤の成分に対し、過敏症の既往歴 •閉塞隅角緑内障 •前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患 •新生児・低出生時体重児 	
		散 1%		1回0.2g(製剤量),1日1~4回<適宜増減>			
		syr 0.04%		1回5ml(製剤量),1日1~4回<適宜増減>			
		DS 0.2%		1回1g(製剤量),1日1~4回<適宜増減>			

第2世代抗ヒスタミン薬 (I 類) 早見表

※ I 類...てんかんを悪化させることがある

先発名	成分名	骨格	剤型	適応	用法用量 (成分量で記載)	小児用量目安 (製剤量で記載)	禁忌	車の運転
アゼブチン	アゼラスチン	アゼパン	錠 0.5%, 1%	気管支喘息	朝後, 就寝前 1回2mg, 1日2回<適宜増減>		記載なし	禁止
				アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	朝後, 就寝前 1回1mg, 1日2回<適宜増減>			
ザジテン	ケトチフェン	三環系	cp 1mg	気管支喘息 アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	朝後, 就寝前 1回1mg, 1日2回<適宜増減>		・本剤の成分に対し、過敏症の既往歴 ・てんかんまたはその既往歴	
			syr 0.02%		朝後, 就寝前 1回0.3ml/kg, 1日2回<適宜増減> 6ヵ月～3歳未満:4ml/日 3歳～7歳未満:6ml/日 7歳以上:10ml/日			
			DS 0.1%		朝後, 就寝前 1回0.06g/kg, 1日2回<適宜増減> 6ヵ月～3歳未満:0.8g/日 3歳～7歳未満:1.2g/日 7歳以上:2.0g/日			
セルテクト ※先発品販売中止	オキサトミド	ピペラジン	錠 30mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	朝, 就寝前 1回30mg, 1日2回<適宜増減>		・本剤の成分に対し、過敏症の既往歴 ・妊婦	
			syr 0.2%	気管支喘息 皮膚科領域	朝, 就寝前 1回0.25ml/kg, 1日2回<適宜増減> MAX:0.375ml/kgまで			
			DS 2%		朝, 就寝前 1回0.025g/kg, 1日2回<適宜増減> MAX:0.0375mg/kgまで			
ニボラジン ゼスラン	メキタジン	フェノチアジン	錠 3mg	気管支喘息	1回6mg, 1日2回<適宜増減>		・本剤の成分、フェノチアジン系化合物及びその類似化合物に対し、過敏症の既往歴 ・閉塞隅角緑内障 ・前立腺肥大等下部尿路に閉塞性疾患	
				アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回3mg, 1日2回<適宜増減>			
			syr 0.03%	気管支喘息	1回0.4ml/kg, 1日2回<適宜増減>			
				アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回0.2ml/kg, 1日2回<適宜増減>			
			細粒 0.6%	気管支喘息	1回0.02g/kg, 1日2回<適宜増減>			
				アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回0.01g/kg, 1日2回<適宜増減>			
レミカット	エメダスチン	ジアゼパン	cp 1mg, 2mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	朝後, 就寝前 1回1~2mg, 1日2回	記載なし		
アレサガ			テープ4mg, 8mg	アレルギー性鼻炎	1回4mgを胸部, 上腕部, 背部, 腹部に 24時間毎に貼りかえる。MAX:8mgまで	・本剤の成分に対し、過敏症の既往歴		

第2世代抗ヒスタミン薬 (Ⅱ類) 早見表

※Ⅱ類...熱性けいれんを悪化させることがある

先発名	成分名	骨格	剤型	適応	用法用量 (成分量で記載)	小児用量目安(製剤量で記載)	禁忌	車の運転
アレグラ	フェキソフェナジン		錠 30mg,60mg OD錠 30mg,60mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回60mg,1日2回<適宜増減>	7歳~12歳未満:1回30mg,1日2回<適宜増減> 12歳以上:1回30mg,1日2回<適宜増減>	*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	注意等 記載 なし
			DS 5%		1回1.2g(製剤量),1日2回<適宜増減>	6か月~2歳未満:1回0.3g,1日2回<適宜増減> 2歳~12歳未満:1回0.6g,1日2回<適宜増減> 12歳以上:1回1.2g,1日2回<適宜増減>		
ディレグラ	フェキソフェナジン +プソイドエフェドリン	ピペリジン	配合錠	アレルギー性鼻炎	朝及び夕の空腹時に1回1錠,1日2回	12歳以上:朝及び夕の空腹時に1回1錠,1日2回	*本剤の成分、プソイドエフェドリンと化学構造が類似する化合物に対し、過敏症の既往歴 *重症の高血圧 *重症の冠動脈疾患 *閉塞隅角緑内障 *尿閉 *交感神経刺激薬による不眠、めまい、脱力、振戦、不整脈等の既往歴	
クラリチン ※腎機能障害に使いやすい ※妊婦に使いやすい	ロラタジン	三環系 (アミノ基)	錠 10mg レディタブ 10mg ODフィルム 10mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回10mg,1日1回食後<適宜増減>	7歳以上:1回10mg,1日1回食後	*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
			DS 1%		1回1.0g(製剤量),1日1回食後<適宜増減>	3歳~7歳未満:1回0.5g,1日1回食後 7歳以上:1回1.0g,1日1回食後		
デザレックス	デスロラタジン	三環系 (アミノ基)	錠 5mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回5mg,1日1回	12歳以上:1回5mg,1日1回	*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
ピラノア	ピラステン	ピペリジン	錠 20mg OD錠 20mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回20mg,1日1回空腹時		*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
アレジオン ※腎機能障害に使いやすい	エビナステン	三環系 (アミノ基)	錠 10mg,20mg	アレルギー性鼻炎	1回10~20mg,1日1回<適宜増減>		*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
				気管支喘息 皮膚科領域	1回20mg,1日1回<適宜増減>			
			内用液 0.2%	アレルギー性鼻炎	1回5~10ml(製剤量),1日1回<適宜増減>			
				皮膚科領域	1回10ml(製剤量),1日1回<適宜増減>			
DS 1%	アレルギー性鼻炎	1回0.025~0.05g/kg,1日1回<適宜増減> 3歳~7歳未満:1回0.5~1g,1日1回 7歳以上:1回1~2g,1日1回						
	皮膚科領域	1回0.05g/kg,1日1回<適宜増減> 3歳~7歳未満:1回1g,1日1回 7歳以上:1回2g,1日1回						
エバステル ※腎機能障害に使いやすい	エバステン	ピペリジン	錠 5mg,10mg OD錠 5mg,10mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回5~10mg,1日1回<適宜増減>		*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
タリオン ※肝機能障害に使いやすい	ベボタステン	ピペリジン	錠 5mg,10mg OD錠 5mg,10mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回10mg,1日2回<適宜増減>	7歳以上:1回10mg,1日2回	*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
アレロック	オロバタジン	三環系 (カルボキシル基)	錠 2.5mg,5mg OD錠 2.5mg,5mg ODフィルム2.5mg,5mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	朝,就寝前 1回5mg,1日2回<適宜増減>	7歳以上:朝,就寝前 1回5mg,1日2回<適宜増減>	*本剤の成分に対し、過敏症の既往歴	
			顆粒 0.5%		朝,就寝前 1回1g(製剤量),1日2回<適宜増減>	7歳以上:朝,就寝前 1回1g,1日2回<適宜増減> 2歳~7歳未満:朝,就寝前 1回0.5g,1日2回		
					DS 1%	朝,就寝前 1回0.5g(製剤量),1日2回<適宜増減>		7歳以上:朝,就寝前 1回0.5g,1日2回<適宜増減> 2歳未満:朝,就寝前 1回0.25g,1日2回
ザイザル ※妊婦に使いやすい	レボセチリジン	ピペラジン	錠 2.5mg,5mg OD錠 2.5mg,5mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回5mg,1日1回就寝前<適宜増減> MAX:10mg/日まで	7歳~15歳未満:朝後,就寝前 1回2.5mg,1日2回	*本剤の成分またはピペラジン誘導体に対し、過敏症の既往歴 *重度の腎障害 (クレアチニンクリアランス10mL/min以下)	
			syr 0.05%		1回10ml(製剤量),1日1回就寝前<適宜増減> MAX:20ml/日まで	6か月~1歳未満:1回2.5ml,1日1回 1歳~7歳未満:朝後,就寝前 1回2.5ml,1日2回 7歳~15歳未満:朝後,就寝前 1回5ml,1日2回		
			DS 0.5%		1回1g(製剤量),1日1回就寝前<適宜増減> MAX:2g/日まで	6か月~1歳未満:1回0.25g,1日1回 1歳~7歳未満:朝後,就寝前 1回0.25g,1日2回 7歳~15歳未満:朝後,就寝前 1回0.5g,1日2回		
ジルテック ※妊婦に使いやすい	セチリジン		錠 5mg,10mg OD錠 5mg,10mg	アレルギー性鼻炎 皮膚科領域	1回10mg,1日1回就寝前<適宜増減> MAX:20mg/日まで	7歳~15歳未満:朝後,就寝前 1回5mg,1日2回		
			DS 1.25%		1回0.8g(製剤量),1日1回就寝前<適宜増減> MAX:1.6g/日まで	2歳~7歳未満:朝後,就寝前 1回0.2g,1日2回 7歳~15歳未満:朝後,就寝前 1回0.4g,1日2回		